

みてんか

まつさか市議会だより

vol.110

2026.6.1

「みてんか」は電子ブックやPDFでもご覧いただけます。



質問、質疑って??

質問もいろいろの「議会トリセツ」

議会には「質問」とか「質疑」など、よく使われる言葉があります。「はて?どう違うのだろう」と思われたことはないでしょうか。その中の一つに「代表質問」と呼ばれているものがあります。これは、松阪市議会では、市の当初予算案を審議する2月~3月にかけて行われる定例会でだけ使われています。今回は、質問や質疑の違いといった“トリセツ(取り扱い説明)”をまじえながら、代表質問をクローズアップしていきます。



テレビや新聞、最近は SNS 等のインターネットで、国会をご覧になることもあろうかと思えます。国会は国会で、「代表質問」もあれば、「基本的質疑」とか「一般質疑」と呼ばれている質問があります。地方自治体の議会と国会は似ているところも多いのですが、それぞれ独自に運用していて、その歴史の中で名称に違いが生じてきたりします。国会との違いどころか、自治体の議会の間でもしばしば使い方に違いが生じるのは運用の歴史によるところがあるためです。

質疑と質問

予算案や条例案など議案に対する質問のことを質疑と呼んでいます。質疑ではその議案からかけ離れたことを質問してはならない、ということになっています。それに対して、質問は、議案に対してではなく、市政に関することならなんでも聞けるというもので、一番よく知られるのが一般質問です。

しかし、日々の議論が歴史を刻んでいく議会ではさまざまなことが起き、質疑と質問を混ぜてしまうようなこともあります。

現在、松阪市議会で当初予算案に対する質疑は「代表質問」の中で行われていますが、これがまさにそれです。「質問」の中で「質疑」が行われるというのは一見、おかしく感じませんか。

松阪市議会の「代表質問」

現在は「代表質問」と呼んでいますが、実は平成24年までは「代表質疑」となっていました。

2月~3月の定例会では新年度の当初予算案を審議するもので、予算案に対する質問だから正しくは「質疑」です。だから「代表質疑」でした。当時は、何を聞いても構わない一般質問は別枠で存在していたのですが「予算質疑」と「一般質問」を一つにまとめ、「代表質問」という形をとるようになったのです。以来、松阪市議会の2月定例会には一般質問がありません。

一般質問の「廃止」は、当初予算には市政のすべてが丸ごと包括されているとの考えから、予算とはまったく関係のない質問はないという捉え方が当時の議会にはあったからです。しかし、質疑と質問の間にはキツパリ線を引いた方が質問は引き締まるし、ポイントがはっきりするという議論が起きて、予算質疑と一般質問は分けるべきという議論が起きたとしてもおかしくありません。

このように日々の議論や出来事の積み重ねの上に歴史を刻んでいくのが議会です。自治体議会と国会は言うに及ばず、自治体によって議会運営の違いがあって当たり前です。

大切なのは、いかに熟議する議会をつくりあげていくかということです。

テーマのかたまりから 見えてくるものは？

代表質問は、迎える年度を映す鏡

代表質問は、5会派の会派代表と、それぞれの会派に所属する議員による関連質問と、会派に所属しない5議員によって、合計1140分（19時間）（答弁含む）行われました。

質問のできる対象は、令和8年度当初予算（一般会計、各種特別会計、企業会計）及び市政一般で、この中から選択します。一般会計だけで847億2087万円分、そこに競輪事業、国民健康保険事業、介護保険事業など5つの特別会計、上水道事業・下水道事業・市民病院事業の3つの企業会計が加わるので、極めて広範かつ膨大です。

では、当初予算等に対する代表質問は、どのようなテーマが多いのでしょうか。

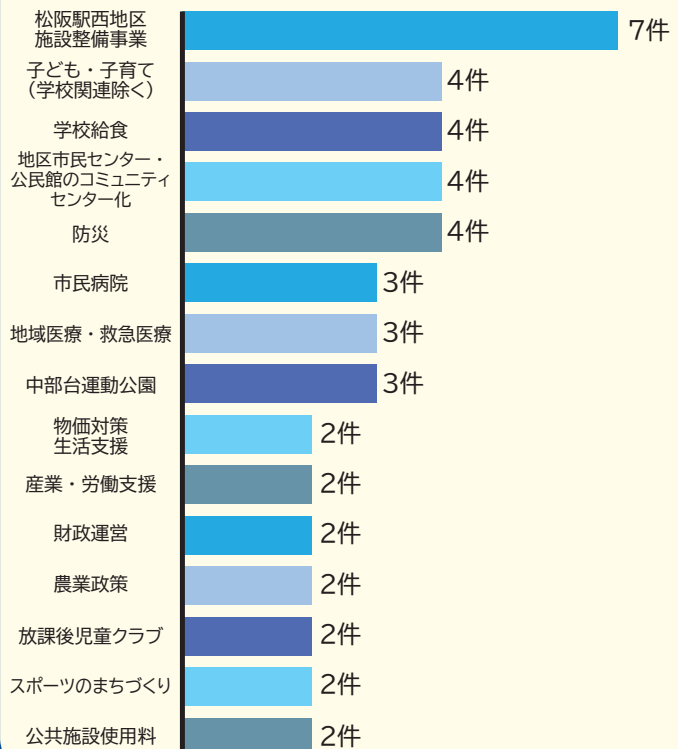
当然、数が多い、少ないで重要度に優劣があるわけではありませんが、質問の集中するところにその年の予算の特徴を見ることができます。

ただし、いくつかのテーマをかたまりにすると、もっと違った面が見えてきます。多かったのは、子育てや学校、公共施設総合管理計画などの分野です。

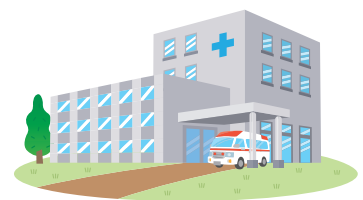
学校に関しては、タブレットを活用したGIGAスクール、コミュニティ・スクール、給食、放課後児童クラブ、朝の居場所づくりといったテーマがつらなってきます。公共施設総合管理計画では、市役所庁舎、学校体育館、廃止となった校舎の活用、学校施設・スポーツ施設の長寿命化の質問もありました。

これらは、議会として切り取った市政への目線です。

質問が多かったテーマは？



*代表質問の詳細は、9～21ページに掲載しています。

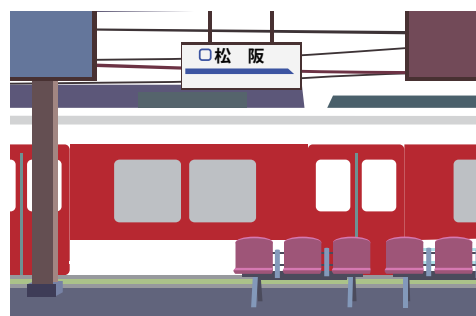


松阪駅西地区施設整備事業に7割の会派・無会派議員の質問が集中

最も質問の集まったのは松阪駅西地区施設整備事業に絡んだものです。駅西整備は、竹上真人市長が平成29年度に構想を示し、民間主導（民間との複合）で推し進めるとしてきたもののうまくいかず、官民分離の方針を切り替え、市単独で設計に入ることを打ち出したのが令和8年度予算だったのです。足掛け10年で大きなターニングポイントとなるため、議会の関心が集まったのでした。

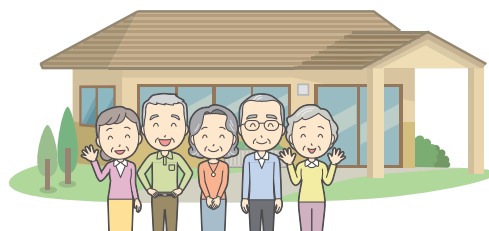
しかも、平成20年に破たんした駅西地区再開発事業にさかのぼると市有地活用の計画だけに、当時を知る古い議員にも、当時を知らない新しい議員にも大きなテーマと映っているのではないのでしょうか。

会派と、会派に所属しない議員による代表質問を合わせると10件になりますが、このうち7件の質問に駅西地区施設整備事業が含まれていました。こうして、この定例会随一のトピックとなったのです。



コミュニティセンター化、防災が続く

次に多かったのは、地区市民センター・公民館のコミュニティセンター化の問題と防災に関する質問などでそれぞれ4件ありました。各会派、個人とも複数のテーマを挙げて質問する中に防災は含まれやすいテーマです。それに対して地区市民センター・公民館のコミュニティセンターは、今年4月からすべての地区市民センターと公民館がコミュニティセンターに生まれ変わり、市ではゆくゆくすべてのところで指定管理者制度による管理運営にもっていくことを表明していることから、地域住民にとって最も身近で関心の高い旬のテーマです。いまだ、制度が流動的なところがあることから、この際、質問をしておかなければと思った議員が多かったのかも知れません。



長い議論の末、指定管理者制移行の市民病院

一方、この4月から指定管理者による管理運営となった市民病院には思ったほどには質問は集まりませんでした。議会ではここに至るまでに、市民病院に関する特別委員会を設置するなど時間をかけて審議を重ねているので、議論を尽くした感があるのではないのでしょうか。そのことが影響したと考えられます。



いずれにしても、代表質問に用意される質問には、迎える年度を映す鏡のようなところがあります。

令和8年2月定例会 討論

議案第1号

令和8年度松阪市一般会計予算の討論

旧松阪公園プール解体により市民感情の損失が生じる。

松阪マラソンによる市民への負担が大きい。

物価高騰対策支援に関するキャッシュレス使用の不公平感
は問題である。

小中学校体育館空調設備整備運営に関する災害リスクに懸念がある。

診療体制の変更による地域医療の不安定さは見過ごせない。

こども医療費の窓口負担は問題である。



反対

物価高騰対策支援による市民生活の負担軽減及び地域経済の
活性化が見込める。

不妊不育症治療費助成・学校給食費の負担減・小中学校体育館
空調設備による熱中症対策は効果的である。

学校跡地利活用・デジタル化・松阪駅西地区施設整備の推進に期待する。

24時間オンライン相談や誰でも通園制度・小学生の居場所づくり
等のサポート・放課後児童クラブの公設公営への取り組みなど必
要な施策が盛り込まれている。



賛成

議案第9号

令和8年度松阪市松阪市民病院事業会計予算



反対

他会計からの繰出金として令和10年度まで毎年5億円の追加が予定され、
経営の不透明である、職員を含め地域医療が守られるか懸念がある。

指定管理という形の運営は、専門的ノウハウを活用し地域医療の持続を確保する
現実的な取り組みと評価する。



賛成

2月定例会の議決結果



過去の賛否内訳も
議会ホームページから見るができます。



全会一致の案件

議案番号	件名
令和8年度予算 2	競輪事業特別会計予算
4	介護保険事業特別会計予算
6	住宅新築資金等貸付事業特別会計予算
8	下水道事業会計予算
令和7年度補正予算 10	松阪市一般会計補正予算(第6号)
40	専決処分の承認(一般会計補正予算(第5号))
42	競輪事業特別会計補正予算(第2号)
43	国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)
44	介護保険事業特別会計補正予算(第2号)
45	後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)
46	住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)
47	水道事業会計補正予算(第2号)
48	下水道事業会計補正予算(第3号)
条例 12	合同墓所条例の制定
13	みんなで取り組む食品ロス削減条例の制定
14	特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定
15	乳児等通園支援事業に関する条例の制定
18	行政手続条例の一部改正
19	行政組織条例の一部改正
20	市職員定数条例の一部改正
21	委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
23	市職員の給与に関する条例等の一部改正

議案番号	件名
24	市職員退職手当支給条例の一部改正
25	手数料条例の一部改正
26	乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
28	介護保険条例の一部改正
29	コミュニティ交通条例の一部改正
30	市営住宅条例の一部改正
31	消防団員等公務災害補償条例の一部改正
32	市立学校設置条例の一部改正
33	旧学校施設条例の一部改正
52	市職員の旅費に関する条例の一部改正
人事 55	人権擁護委員候補者の推薦
56	教育長の任命
その他 36	市道路線の認定
37	市道路線の廃止
38	市道路線の変更
39	過疎地域持続的発展計画の策定
54	工事請負契約の締結(松阪市新最終処分場施設整備工事(浸出水調整槽他))
発議 1	市議会委員会条例の一部改正
2	市議会基本条例の一部改正
3	アメリカ、イスラエルとイランの戦争の即時停戦を求める決議

表決がわかれた案件に対する各議員の賛否(賛成多数)

○は賛成した議員、×は賛成しなかった議員。
議長 濱口 高志 は採決に加わりません。

議案番号	案件	至誠会					政風会					市民クラブ			日本共産党		公明党		会派に所属しない議員							
		松原里穂	森遥香	野呂一平	深田龍	沖和哉	濱口高志	松本一孝	赤塚かおり	市野幸男	米倉芳周	山本芳敬	酒井由美	吉川篤博	橋大介	楠谷さゆり	殿村峰代	久松倫生	小野建二	奥出かよ子	森本哲生	小川朋子	田中正浩	西口真理	海住恒幸	
令和8年度予算 1	一般会計予算	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×
3	国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×
5	後期高齢者医療事業特別会計予算	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×
7	水道事業会計予算	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
9	松阪市民病院事業会計予算	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度補正予算 41	一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
49	松阪市民病院事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
条例 11	松阪市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×
16	松阪市民病院運営協議会条例の制定	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
17	松阪公園プール条例の廃止	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
22	委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
27	国民健康保険税条例の一部改正	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	×
34	阪内川スポーツ公園運動施設条例の一部改正	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
35	嬉野体育施設条例の一部改正	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
50	市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×
51	市長、副市長及び教育長の給料、旅費等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
53	国民健康保険税条例の一部改正	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	×

総務企画委員会

市たばこ税収入

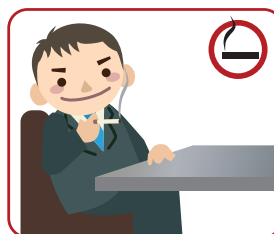
総務企画委員会が受け持つ予算審査と言うと、お堅いイメージ？

税の話が多く、市民税収入の増減など確かに議論は難しい。そんな中、一番身近でわかりやすいのが軽自動車税と市たばこ税。

市に入る軽自動車税は約6億4800万円。それに対し、市たばこ税収入は、なんと約11億4700万円にもものぼる。その額に驚く市民の方も多いのでは？

健康志向から喫煙者は減っている。けれど、たばこにかかる税率はかなり上がっているため、喫煙者は減ってもたばこ税収は多くなるという“珍現象”が起きる。ちなみに、松阪市で1年間に煙となって消えるタバコは1億7500本にも。難しい話が続く総務企画委員会の答弁に出てくるこんな数字には、嫌煙家もつい苦笑してしまう。

珍しいところでは廃校になった校舎の活用策についてというのがある。教育委員会の所管を離れ、総務企画委員会にやって来るのだ。地域と密着したテーマなので議論する委員の熱量は高まる。



環境福祉委員会

一般会計予算審査・青切符啓発・地域医療合同墓所・東海地方初の食品ロス条例制定

一般会計予算審査では自転車の青切符導入に伴い、警察と担当課が連携し住民自治協議会や学校等へ出向き、啓発・教育活動を推進していくと示された。

市民病院事業会計繰出金の運営交付金特別加算については、指定管理者からの緊急要望を踏まえ、地域医療維持のため財政支援が必要と判断し、費用超過分の2分の1に相当する額を年度上限5億円として予算措置することとなった。

松阪市合同墓所条例について、合同墓所は2千柱を収蔵でき当面は十分対応可能だが、将来的に拡張の余地があるとの説明であった。利用料免除の対象は災害時を想定しており低所得世帯は減免対象とならず、生前予約もできないため単身者でも安心して利用できる仕組みづくりの検討を強く求めた。

食品ロス削減条例は、東海地方初の制定であり、市施設では保育園・学校給食を中心に対策を進め、事業者向け補助金についても他市の事例を参考にしていく方針である。





文教経済委員会



未来への投資約 847億円、史上最大予算を審査

労働費では、賃上げ環境整備補助金約1億5300万円は、収益力を高め得られた利益を、従業員に還元しようとする事業者を、後押しすることが目的との説明があった。

農林水産業費では、農業経営体物価高騰緊急対策事業費5000万円の支援内容は、省エネ・省力化や堆肥活用につながる農業用機械や設備の整備費等であると確認された。

商工費では、物価高騰対策支援事業費約14億円での商品券とキャッシュレス事業における経済効果は、商品券が約25億円、キャッシュレスが約18億円との見込みであることが示された。

教育費では、学校給食費負担軽減事業費約5億3900万円に対し、保護者負担の軽減を今後物価が上がっても、できる限り据え置きを続けてほしい、など質疑応答がなされた。



建設水道委員会



松阪駅西地区施設整備事業(約 5100万円)

民間事業者の募集に向け、募集要項の作成から選定、契約までの支援を行うものであり、令和8年度上半期に事業者募集を実施するとともに、地区全体の基本計画及び基本設計を着実に進める予定であるとの説明があった。

次に、駐車場不足への対応については、既存の駅前駐車場(約192台)に加え、民間駐車場の活用や線路沿い未利用地の整備を検討し、地域の状況を踏まえ計画的に対応していく旨の見解が示された。

さらに、ワークショップの開催計画及び市民意見の反映方法については、全3回の開催を予定しており、市施設に関する意見は基本設計段階まで十分に反映する。また、参加者は既存参加者を中心に、市内在住者や通勤・通学者にも広く参加を呼びかけるとの考えが示された。

なお、本事業は部局横断的な性格を有することから、委員会協議会に加え、全員協議会の開催も含めて検討することが適当ではないかとの意見があった。



Q

&

A

代表質問

令和8年度当初予算案の審議にあたり、2月定例会初日に市長から当初予算提案説明における基本的な考え方が述べられました。これらを受け、会派の代表議員がひとりあたり50分（答弁時間を含む）の時間制限の中で質問しました。

【例】所属議員3人の会派は、50分×3人＝150分の時間制限となります。代表質問のページの原稿は、本会議での発言を要約し、各会派および会派に所属しない議員自身が作成したものを、そのまま掲載しています。また、掲載は質問順とは限りません。

2次元コードからは、各会派および会派に所属しない議員の代表質問を行った日の動画をまとめたページにリンクします。

（別途通信料が発生します。）





ひさまつ みちお
久松倫生議員

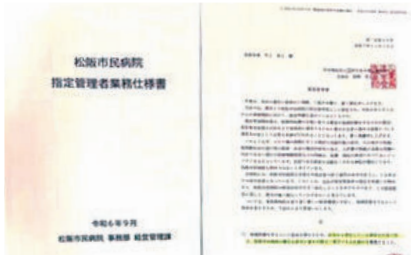
とのむら みねよ
殿村峰代議員

医療、暮らし、まちづくり 声をあげ、共同ひろげ 市政を前へ

市民の不安をなくして、 安心の地域医療を

問 松阪市民病院の指定管理移行にともない三重県済生会の緊急要望書が出された。今回の予算措置は仕様書や協定書の内容以上の財政負担を求められているか。

答 病院経営の大きな変化を踏まえ不可欠と判断し、新たな支援を講じた。



▲指定管理仕様書（左）と三重県済生会からの要望書（右）

問 財政負担が際限なくなるのではないか。

答 年限を限った緊急措置である。

問 仕様書の施設概要で職員体制が業務を果たせるか。政策的医療機能を遂行可能か。

答 機能転換までこれまでどおり履行される。

意見 夜間応急診療体制で、いおうじ応急クリニックへの委託がなくなることへ心配な市民がいる。救急搬送時の選定療養費はお金がかかる迷いで重症化に責任が取れるか。徴収の判定基準の透明化を。

学校給食など、物価高騰と 暮らしの応援はどうなる

問 学校給食の負担軽減がなされたが無償化になってはいない。中途半端な結果だ。

答 抜本的な負担軽減でしかなかった。地方は大反発をした。その範囲でできる支援を義務教

育全体を考えてやっていきたい。

意見 直接市民の負担軽減となる公共料金の値下げなど自治体独自の判断で応援可能なものがあるのではないか。

災害時の指定避難所の さらなる改善などを求める

問 体育館にエアコンがつくが今の指定避難所が最適と考えているか。国際的に認められたスフィア基準をどう考えているか。

答 快適に生活できる場所とはいえない。避難所運営マニュアル基本モデルでもスフィア基準をふまえた内容で作成している。

問 生理用品の2カ所保管はどうなったか。

答 各避難所への分散備蓄へ移行を完了した。

これからのまちづくりへ 全国町並みゼミ松阪大会を生かして

問 駅西や旧長谷川治郎兵衛家の改修など大きな事業への着手がある。全体のまちづくりをどうしていくか、検討の場に全国町並みゼミ松阪大会があるのでは。

答 町並みゼミは自分たちのまちに注力するスタートになり意味は大きかった。



◀前回の町並みゼミ松阪大会報告書（左）とその後の町並み保存の取り組み

戦争の悲惨さ平和の尊さを うったえ恒久平和をめざして

問 戦争だけはだめと堅持して進んで。

答 市民の平和の活動も協力を進めている。



おの けんじ 議員 小野 建二

おくで こ 議員 奥出 かよ子

さらなる市民生活をささえる、新たな松阪市の未来へ！

**松阪駅西地区施設整備事業での
観光施策の一つに！**

問 松阪市にゆかりのある蒲生氏郷や本居宣長、三井高利など、偉人・著名人等の銅像など、またはモニュメントやデジタルサイネージ等の設置をすれば、観光施策にも寄与する効果もあると思う。

市民の皆さんにも再認識をしていただく機会にもなると思うが、市民の皆さんのご意見も反映しながら、設置をしてはどうかと提案するが、いかがか。

答 意義あるご意見として受け止める。趣旨は大切にしつつ、市民意見を踏まえ、松阪駅前銅像設置研究してまいりたい。



**指定管理でのコミュニティ
センター化に向けて！**

問 住民自治協議会が、指定管理での運用開始まで、対応しやすい時間軸を示した年間スケジュールパート図のマニュアル等の、作成を提案するがいかがか。

答 前向きに検討し、分かりやすく実用的なマニュアル整備に努めてまいりたい。

**こども医療費助成事業の在り方
18歳まで窓口無償化に！**

問 18歳まで現物給付、窓口無償化にならないか。

答 限られた財源の中で、持続可能と思われる現在の制度を継続していきたい。

**福祉まるごと相談室の周知と、
相談体制の多様化対応を！**

問 福祉まるごと相談室の、松阪ナビのより良い改善が必要かと思うが、いかがか。

答 より見やすく分かりやすい形になるよう改善を進めていく。

問 匿名性を確保した相談手段をどのように検討しているのか。

答 匿名性の確保と適切な支援提供のバランスを考慮しながら、相談者の方の立場に立った相談体制の構築を目指していく。

問 相談につながる市民へのアプローチ、アウトリーチなど、自らなかなかSOSを出せない人に対するの支援は。

答 潜在的な相談者を見つけ出し、必要な支援を届けるアウトリーチ機能の強化に努めてまいりたい。



その他の質問

- ・市ホームページ上に生成 AI での検索案内の導入を提案！
- ・市営住宅の保証人免除規定・機関保証の導入を！
- ・AEDの屋外設置を！



松阪市がめざす街づくりは！ 国道の予算獲得にも全力を

会派に所属しない議員

未来に期待「松阪駅西地区施設整備」

問 松阪駅西地区施設整備は「女性が集う街」をコンセプトに、美・食・健康のテーマに徹底的に深め尖らせていくことが大事であると思うがご感想を。

答 美・食・健康の視点は重要で、居心地の良さは滞在のきっかけにつながる。

ふるさと納税

問 大台町では、職員に協力をお願いしチーム大台としてふるさと納税を頑張った。松阪市でもそういうことは考えられていくのか。

答 職員の協力体制についても、職員用観光PR名刺裏面にふるさと納税ポータルサイトの



もりもと てつお
森本 哲生 議員

QRコードを掲載するほか、すでに日常業務の中で全庁的に取り組んでいる。

意見 チーム松阪でやった方が良いのでは。

国道368号線の飯南町での整備状況

問 これまでの予算獲得への要望、陳情は。

答 令和6年度より松阪市独自で国土交通省、財務省に要望活動を実施。

その他の質問

- ・国道166号線富永地区の整備状況



かいじゅう つねゆき
海住 恒幸 議員

公民館の使用料金、

「利用しない人に不公平」でした？

問 市長が「基本的な考え方」で「市に関わる負担額について応益負担の原則に基づいた公平な費用負担の観点から見直しを進める」と述べられた。これは何をどうしたいという意味か。

答 令和3年2月に市施設使用料等の見直し方針を策定し5年が経過する。8年度に施設使用料の見直しを行う。

問 見直すなら使用料等の方針を見直してほしい。



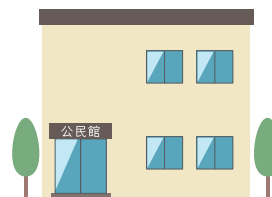
『応益負担の原則に基づいた 公平な費用負担』とは？

会派に所属しない議員

答 方針そのものを見直すものではない。現在の原価の再計算を行い、適正な使用料の算出をしたい。

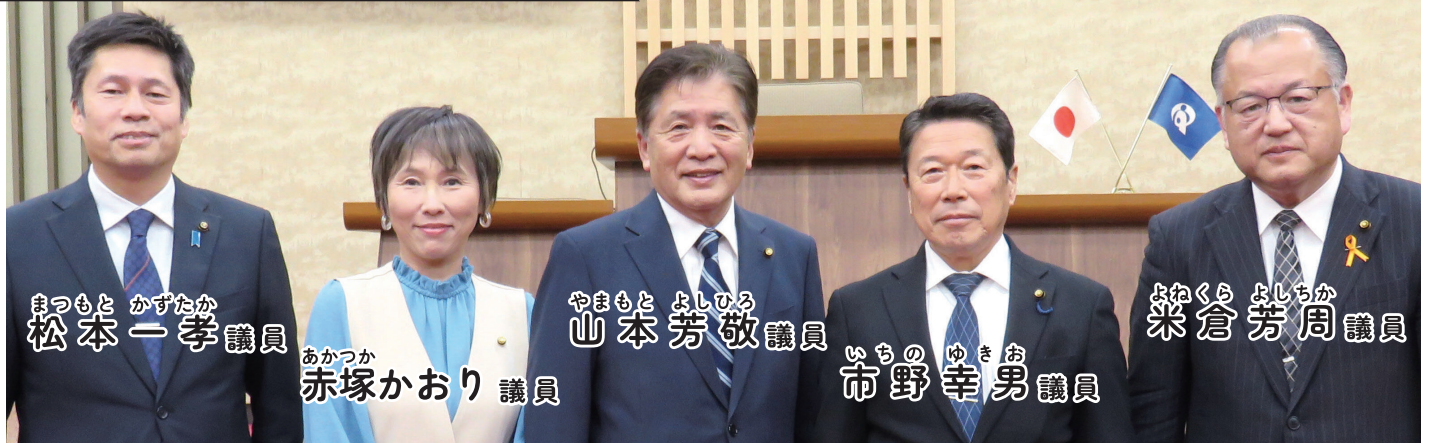
問 (5年前は)極めて不適切な使用料改定だった。指針には上限でも1.5倍とあるが、松阪公民館の大会議室は1760円だったのが2.3倍の4020円に。880円だった地区公民館は3倍の2640円になった。「利用しない人」との負担の公平性と言われ、とんでもない数字が出てくる。合理的な数字か。

答 正しい計算だが運用から5年たち、現場における課題・問題が生じていないか、実態を把握することは重要。利用者からの要望や運用上の課題や問題の有無を確認したい。





「生活を支え未来を拓く
史上最大予算」を問う！！



まつもと かずたか
松本一孝議員

あかつか
赤塚かおり議員

やまもと よしひろ
山本芳敬議員

いちの ゆきお
市野幸男議員

よねくら よしちか
米倉芳周議員

松阪駅西地区施設整備事業

問 既存施設の建て替えに当たり、配置計画、規模、機能更新の内容、共用継続への配慮、周辺動線や景観との整合性を検討しているか。

答 基本計画、基本設計の中で、関係施設との位置関係も含めて整理して、安全性と駅前空間としての連続性、景観に配慮しながら具体化して考えていく。

問 本施設に付与を予定している防災機能の具体的内容は。

答 平常時に滞在スペースや会議室として整備を検討している部分について、災害時には一時的な待機、休憩や情報提供等に活用できるよう、機能と運用の整理を考えている。



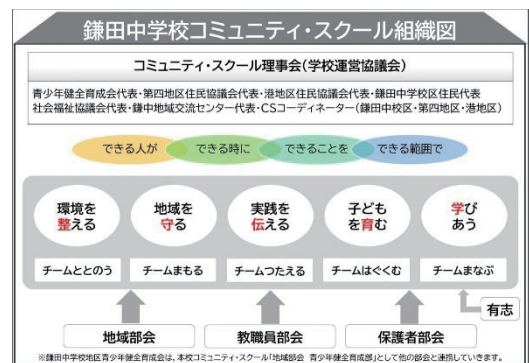
▲現在の駅西周辺

コミュニティ・スクールの現状

問 コミュニティ・スクール制度から地域教育プラットフォームへ進化させる段階だと思

うが、今後の教育委員会が目指す方向性は。

答 探究的な学習や子どもの居場所づくり、伝統文化の継承、運動部、文化部活動、さまざまな取り組みについて議論し地域ぐるみで子どもたちの成長を支えていける体制のさらなる充実を図っていく。



▲鎌田中学校コミュニティ・スクール組織図

交通弱者への安全対策

問 現状の安全点検、危険箇所把握方法と定期点検の頻度、点検基準は。

答 通学路交通安全プログラムに基づき、地域住民の皆さんからの要望を踏まえ、教育委員会、道路管理者、警察署等が連携して合同点検を実施、点検基準は設けていないが道路の整備状況や交通量等を総合的に勘案した上で対応。

未来投資基金（40億円）の活用 と財政運営の行方は

問 未来投資基金の40億円は松阪の未来を左右する貴重な資金である。活用に関する基本的な考え方は。

答 投資には未来投資基金の存在が不可欠である。特定の大型事業を完遂させるためだけの事業専用の財布ではない。市民の連帯強化や地域振興に資する事業であればソフト・ハードを問わず、また事業の大小にかかわらず、柔軟に活用する。

問 経常収支比率で、現在は87%前後と健全圏にあるが、今後硬直的になり、90%台に近づけば、新たなニーズや投資の余裕がなくなるとを危惧する。また（予算編成が）財政調整基金への依存構造にあり、毎年度25億円の繰入れを基本とする前提がある。構造的に基金の取崩しを織り込む状況を慎重に考える必要はあるのではないか。

答 経常収支比率は、90%前後で推移していくものとする。大なる投資をする、そうではない年もあることから、その経営水準での推移とみる。財調への依存構造については、「年間包括予算」を採用しており、財調基金で予算調整をしないと、貯金が積み上がるので、取崩しを行う。「その年に頂いた税金はその年に皆さんにお返しする」という「単年度財政主義」の考えからある。実績を考えて、市の場合、25億円が基金の運用幅として正しいと考える。



コミュニティセンター指定管理 に向けての情報発信

問 継続的な事務局体制を維持していく上で給与は当然である、市民にわかりやすく広報していくべきではないか。

答 コミュニティセンターが地域づくりの担い手の確保の処遇改善となることを積極的な情報発信に努めていきたい。

令和8年度防災計画の注目点

問 本年5月から運用が始まる気象庁の防災気象情報の名称変更を確認したい。

答 5段階の警戒レベルに整理する。松阪市西部、松阪市東部と分けて発表される。河川氾濫情報が櫛田川と雲出川の2河川が対象となる。

変更後 新しい防災気象情報 <small>2026年5月下旬予定</small>				
	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル1	早期注意情報			

農業の多面的支払交付金の 増額要望と草刈り作業の対策は

問 多面的機能支払交付金について松阪市として、国に対し増額要望はされているのか。また、多くの地域が課題となってきた草刈り作業の対策案は。

答 国の予算説明会で市の実情をしっかりと伝える。草刈り作業については、防草シートやコンクリート化する工事の外注、業者委託も活用する形で組織の活動が継続できるよう支援していきたい。

子育て世帯を応援するために

問 2026年4月から子ども・子育て支援金制度が開始されるが、この財源でどのような事業をすすめるのか。

答 所得制限の撤廃と、高校生までに拡大した児童手当や、妊婦のための支援給付の支給、伴走型相談支援事業、産後ケア事業のほか、こども誰でも通園制度が該当する。

意見 子ども・子育て支援金制度の導入を契機に、オール松阪で子育てを応援していることを市民が実感できる松阪であることに期待する。

その他の質問

- ・松阪市松阪市民病院の運営
- ・上下水道施策・空き家、空き地の諸問題
- ・市民の憩いの場、公園施設管理の在り方

スポーツと連動したまちづくり

問 LDH JAPAN との連携事業がどのような展開をするのか。

答 EXILECUP 東海大会を、総合運動公園にて開催する。EXILE メンバーをはじめ、Jリーガーなど夢を叶えた人達と交流できる場も予定している。子ども達の夢を後押しできると考える。



立場や考え方が違ってても 安心して暮らせるまち松阪へ 会派に所属しない議員

給食費の公会計化と給食で

農業者支援・地域経済の発展を

問 給食費公会計化への具体的な検討は。

答 国も推進している。研究課題とする。

問 飯南飯高給食センター単独で地産地消型の特別栽培米などの導入は可能か。

答 市では、地産地消に取り組んでいる。今後も施設単位で取り組んでいきたい。

意見 給食は地域愛を育み地域経済を促す地域戦略と考える。横断的検討に期待する。

ワクチン接種のリスクと向き合う

ための情報提供は十分か

問 行政統計に現れない健康被害の認識は。

答 救済制度の申請に至らない事例が存在していることは認識している。

意見 今もなお後遺症に苦しんでいる方々が存在する。メリットだけでなく、リスクも丁寧に伝えること。事実を曖昧にしたまま、次の接種拡大へ進むべきではない。検証する行政へ踏み出すことを求める。

有害鳥獣対策は現場と

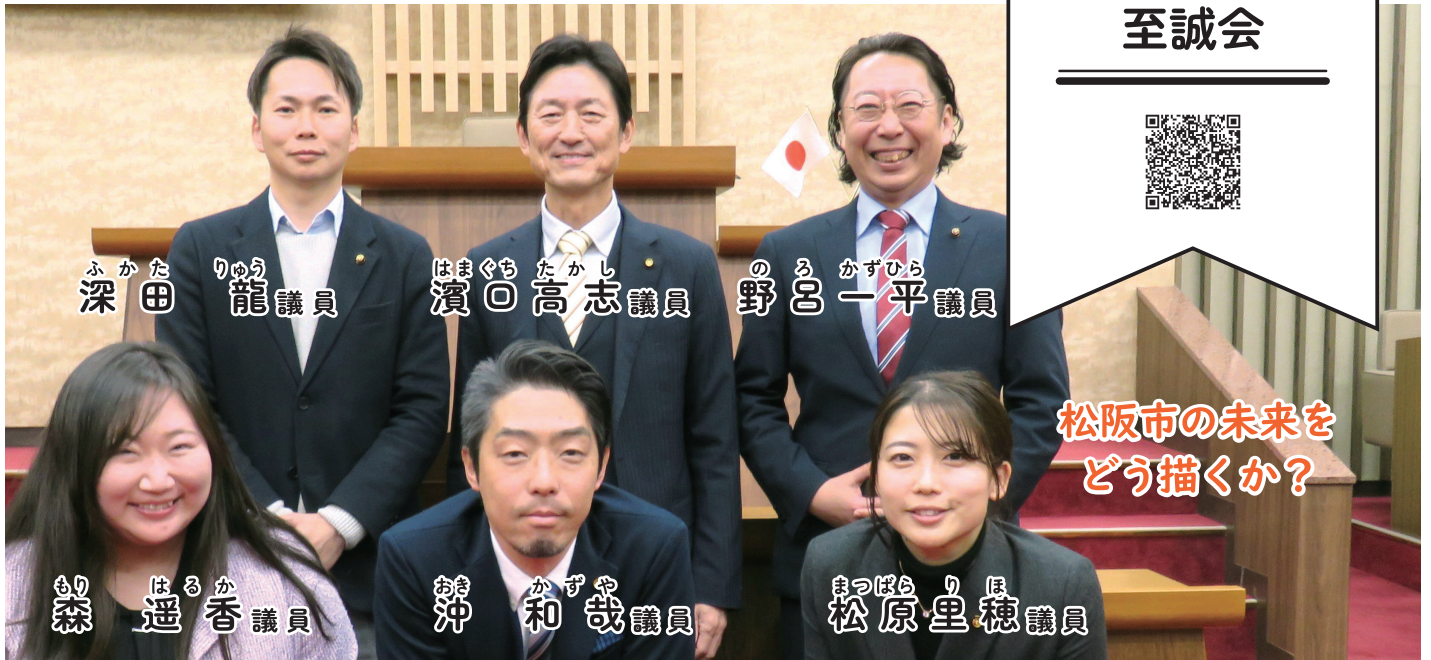
捕獲補助制度のズレ解消を

問 通年での捕獲体制について現場の声を踏まえて行う考えは。

答 制度の改善は考えていない。

意見 意見交換の場がなければ声は届きにくい。待つのではなく聞きに行く形を。





松阪市の未来を
どう描くか？

妊娠期から子育て期まで途切れない支援 24時間オンライン相談スタート！

問 子育て世代や現役世代にとって活用しやすい相談体制だが、オンラインだけで完結するような困り事ばかりではない。SNS相談を入り口と考えれば、緊急案件や重大な課題等は各種支援機関やプッシュ型支援のアプローチなど、連動させていくべきだと思うが、どうか。

答 緊急性、危険性が高く、支援介入が必要と判断された場合には、相談者本人の同意を得た上で、担当課や関係機関と情報を共有する。専門職が丁寧に聞き取り、各種支援や相談事業につなげていく。

穏やかに学校生活を送るための 朝7時からの居場所づくり

問 本当は朝7時になんて学校へ行きたくないという本音や、1人で寂しかったという潜在的なニーズも見えてくると思うが、子ども達へのアンケート調査を実施できないか。

答 子ども自身の不安も保護者の不安も共にあると考える。子どもに寄り添った対応に努め、アンケート調査等も行う。



GIGA スクール2.0

iPad の利活用と重さ対策

問 iPadの活用不足と重さについて問題提起を行ったが、デジタルツールの推進について、8年度の展開はどうか。

答 重さについては4月に向けて、特に低学年に配慮するよう各学校に通知する。デジタル環境を生かした子どもたちの心の状態や学びの状況など、総合的なデータ活用の仕組みを作る。国の指定を受け、テスト問題の作成、評価、教材研究などへのAI活用を進めていく。

問 小学校低学年のランドセルの重さ対策とiPad利活用の推進は二項対立ではない。計算ドリルや紙のワークをアプリに移行できれば、荷物は減り、iPadの存在意義も高まるのではないか。

答 大学や企業と学習アプリの開発を進めている。より良いものをつくっていく。

市郊外のまちづくりと

市街化調整区域のこれから

問 市街化調整区域における人口減少と地域利用の規制が地域活力に与えている影響をどう考え、既存集落を守るためにどのようなまちづくりを進めていくのか。

答 地域コミュニティの維持に直結する深刻な課題である。法律による転用許可規制も重なり、住宅建築のハードルが高いことが若者世代

の定住を阻む一因となっている。成功事例を作り、市全体で持続可能な集落づくりを支援していく。

問 空き家の利活用と緩和策はどうか。

答 まちなか空き家流通促進補助金として、不動産登記費用や仲介手数料、家財道具の処分費用などを一部補助している。

交通事故多発！

ヒヤリハットを防ぐ整備を！

問 夜間や雨天時の道路の白線が見にくい。交差点の境界が不明確で、ひやっとしたという声が寄せられる。市道の白線・道路標示の劣化状況について、どのように再塗装や維持管理を行っているのか。

答 職員による日常的な道路パトロールにより路面状況を把握する。緊急度の高い順に（白線等を）引き直している。



突然の3×3バスケットコート新設！ 施設長寿命計画との整合性は？

問 バスケットコート整備予算とスポーツ施設長寿命化計画との整合性は。

答 中部台運動公園のテニスコートGコート劣化により廃止し、跡地に3×3のバスケットコートの新設したい。三十三銀行アリーナのバスケットボール利用が過去3年間平均で1.5万人を超え、関心も高く、整合性は取れている。



災害時のトイレ問題は災害関連死に

繋がる！準備態勢を問う！

問 災害時、仮設トイレ設置の要請はどのように考えているか。

答 協定締結業者や受援物資でトイレを設置、洋式トイレの希望を想定。

意見 市は平成9年から令和8年迄に105事業者と災害協定を締結しているが、市長も事業者側担当者も変わっている。内容の見直しや、訓練が必要である。

問 マンホールトイレへの給水計画や仮設トイレも含めた、し尿収集の運用計画や民間事業者との訓練の状況は。

答 発災約1週間後に給水を行う。し尿収集運搬の訓練は市内許可業者の協力のもと、図上訓練等の実施を検討する。

問 携帯用トイレの使用が長期化した場合のし尿ごみの収集訓練は。

答 現在民間事業者と被災時の情報伝達訓練を実施しているが、より実践的な訓練の在り方を検討する。

意見 携帯トイレの備蓄は防災対策課、使用後の収集は清掃事業課。マンホールトイレは下水道課、仮設トイレとし尿処理は環境課と複数部局に跨っている。トイレの事は声を上げづらい。災害関連死防止の観点で、市民が迷わない窓口を。



市民生活を支える経済政策と

将来ビジョンを市長に問う！

問 首相が発信する強い経済を、地方において、どう取り組んでいくのか。

答 産業用地の整備や企業誘致により雇用を創出し、若者が地元で働ける環境を整え、持続可能な産業基盤を育てる。特に若者定住・公民連携、この2つを推進するための令和8年度予算となっている。

駅西地区を

どう生まれ変わらせるのか？

問 駅西地区の施設整備事業は4つの政策、8つの施策を横断するにもかかわらず、重層性が感じられない。現時点で未来の駅の在り方を市はどう考えているか。

答 駅とその周辺に必要な都市機能を適切に集め、人口減少や高齢化が進む中でも安心して暮らし続けられる都市構造を目指す。誰もが使いやすい拠点として駅周辺の都市機能を高め、にぎわいの創出を強化する。将来の移動と暮らしを支える拠点づくりに直結すると考える。

問 交通の結節点となる駅の利用を妨げないか懸念する。駐車場減少は駅本来の機能に弊害を生まないか。

答 市の管理する駅前駐車場は、休日で7割が駐車。台数の減少については、周辺駐車場を利用していただき、必要に応じて未利用地を整備して補完していく。



たなか まさひろ
田中正浩議員

学校避難所にガスエアコンでは 市民の命は守れない！

問 市は防災強化を挙げながら、ガスを燃料とした対策を進めているが、防災対策との整合性は。

答 小中学校体育館空調設備は熱源が電気かガスかについて業者からの提案。エネルギー供給停止時にも空調設備が72時間運転可能となる設備を導入。

問 学校体育館にガスを燃料とするエアコンを付けた場合、72時間後も動くのか。

答 その点に関して審査委員会で審査を。

問 多くの避難所は小中学校体育館であり夏

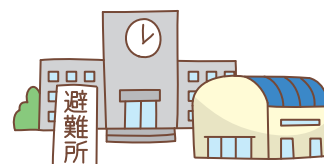


市民の命を守るための エアコン熱源選択を！ 会派に所属しない議員

は40度近く、冬は底冷え、そこに高齢者や子どもが長期間滞在する。松阪市はガスの導入を進めているが、長期ガスが止まった場合どうするのか。

答 エネルギーを供給停止時にも、72時間以上運転可能な設備を求める。

意見 避難所は指定しているだけでは意味がない。機能する避難所でなければならない。震災は必ず来る。その時市民から準備してよかったと言われる市政であってほしい。実効性のある空調計画への見直しを強く求める。





将来を見据えた未来への投資
～住んでよかった松阪～



たちばな だいすけ
橘 大介 議員

くすたに
楠谷 さゆり 議員

よしかわ あつひろ
吉川 篤博 議員

さかい ゆみ
酒井 由美 議員

中部台運動公園のこれから

問 「三十三銀行アリーナ」の大規模改修工事はどの部分を改修するのか。

答 空調設備の導入、耐震改修、バリアフリー・ユニバーサルデザインに基づく施設の長寿命化に取り組む。

問 中部台公園で維持整備する計画はあるのか。

答 全体的な中部台公園の整備計画は現在ない。今後社会状況の変化や市民の新たなニーズに応じて検討していく。

問 テニスコートの集約等、スポーツ施設長寿命化計画の進捗状況は。

答 スポーツ施設長寿命化計画における今後10年後の実施計画に基づき、取り組みを進めていきたい。



学校再編活性化計画と

学校施設等長寿命化計画の今後

問 今後学校再編活性化計画をどのように進めて行くか。

答 令和8年度から、第2期対象校の阿坂小・柿野小について協議検討を開始する。その後、第3期、第4期と進めて行くが、子どもたちにとってよりよい教育環境はどのようなものなのか、保護者や地域の皆さんと議論を深めていきたい。

問 小・中学校体育館の空調設備整備事業の今後のタイムスケジュールは。

答 3月に事業者選定委員会を立ち上げ、公募により事業者を選定し、9月議会に工事請負契約締結議案を上程し、議案可決後、10月頃に工事に着手、完成を令和9年8月末の予定としている。

中学校部活動の地域移行

問 中学校部活動の地域展開に向けた取り組みの進捗状況と、その方向性は。

答 国の動向を注視しつつ、子どもを中心とした視点を大切に、部活動が子どもと地域社会をつなぎ、持続可能な活動となるよう、コミュニティスクールの可能性を最大限に生かした地域展開の在り方について検討を進めいく。

学校給食の無償化に向けて

問 うまく整理すれば、小学校給食費が完全無償化にできたと思うが、その考えは。

答 自分たちが食べるものは自ら負担するという原則により、国や県の制度も最大限に活用しながら、保護者の皆さんにもご負担をい

ただ。公平性の観点から、小・中学校の義務教育期間全ての児童生徒の保護者の負担を軽減するとともに、世代間格差の是正を図る。

安心して子どもをのぞめる松阪へ

問 不妊治療 1 回上限 5 万円の支援が開始されるが、今後の利用実績などのデータを分析し、継続して制度の効果検証と改善につなげていく仕組みはあるか。

答 保険適用分・適用外分を問わず申請可能で、単年度の実績にとどまらず継続的な分析を行い柔軟に検討していく。

もっともっと！松阪市の子育て応援

問 24 時間オンライン相談事業について特に妊娠中 20 代前半、産後 40 代前半のハイリスク層への重点支援策は。

答 緊急性・危険性が高い場合は相談者本人を特定し、市から支援同意を得た上で豊富な相談実績のある専門職が適切な体制で支援につなげる。



市民がつくる“歩いて楽しい”

松阪駅前商店街

問 駅前商店街における市民参加型の仕組みづくりや支援体制の市の見解は。

答 昨年 5 月 25 日に開催されたホクホクホコ天では駅前通りを歩行者天国として開放し、市民による多彩な取り組みが展開された。市民の自主的な活動から広がるご縁を大切に今後も支援を継続していく。

「みえ松阪マラソン」沿道警備は 消防団の活動か

問 みえ松阪マラソンの沿道警備は、消防団員の負担との声があるが、市の認識は。

答 意見は消防団活動の課題として受け止めており、消防団員の配置などを見直し警備体制づくりを進める。



みんなが応援できる

「みえ松阪マラソン」へ

問 雨の影響でフィニッシュ会場が泥沼化し、よくない印象につながったのでは。

答 雨予想の場合には、養生マットの設置、簡易なシューズカバーの提供、移動しやすいよう検討する。手荷物の受け取りに関しては荷物ゾーンのエリアなど新たに検討する。



夢のある駅西地区の実現に向けて

問 完成後どのようににぎわいを創出していくのか、また外観デザインについての考えは。

答 市民や来訪者が滞在・交流できる空間や広場を整備し、マルシェやダンス、ミニイベントの開催などさまざまな形でにぎわいを生み出す。外観デザインはこれから計画設計をしていく。



にしごちまり
西回真理議員



政策決定への市民参加が 後退している。これでいいのか？ 会派に所属しない議員

市民不在、議会軽視で決まった

応急診療体制の一拠点化

問 いおうじ応急クリニックへの委託全面廃止に関しては、利用者である市民の意見は聞く必要がないとお考えか。

答 松阪地域における地域医療の担い手が検討していただいた結果をもって行政が判断するものであり、市民の皆さんから意見をいただき判断するものではない。

問 廃止されたら困るという市民がたくさんみえる。市民の思いをどう考えているのか。

答 市としての意思決定は予算である。議会の皆さん、いわゆる市民の代表機関に示し、議

決いただくことによって承認される。皆さん方のそれこそ責任である。



公共施設使用料は、誰でも利用

できる料金設定であるべき

問 使用料の見直し、減免措置を検討されているが、社会教育の場としての公民館は、地域の方が気楽に集える場所ではなくてはならない。そのために市が財政負担するのは当たり前だと思うのだが。

答 趣味サークルの公民館等使用料については、今いろんな観点から議論している。

意見 使用料、高額なところが多い。半額免除としても高齢者や年金生活者にとっては、大きな負担。高齢者の生きがいの場を奪わないで。



令和7年度議員研修会 テーマ～災害時のトイレ問題は命に関わる～

講師 NPO法人日本トイレ研究所 代表理事 加藤篤氏 開催日 令和8年1月20日

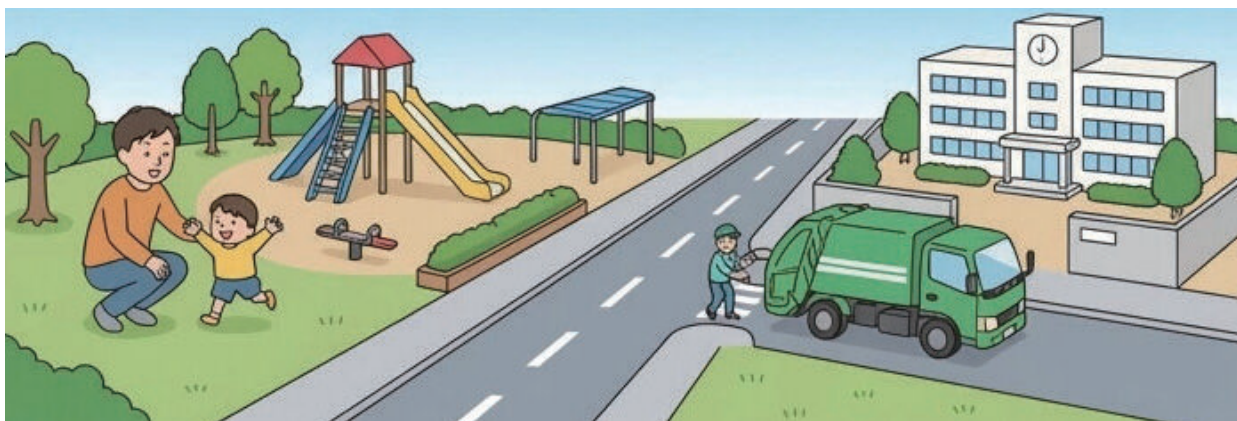
空腹は3時間我慢できるが、トイレは我慢できない。災害用に非常食・水を準備している家庭は多いが、携帯トイレを準備している家庭は少ない。

下水が詰まるとトイレは使用できなくなるので、最低1人1日5回分×3日分は携帯トイレを準備しておきたい。



知ってる？私たちのまちをつくる「市議会」のこと

➤ 市議会の役割を「自分ごと」に



「あなたの『当たり前』の毎日、実は議会で決まっています」

01 まちの「家計簿」をチェック！



皆さんが納めた大切な税金が、市民のために無駄なく使われているのか1円単位まで厳しくチェックする「まちの家計簿の番人」です。

02 「困った」を「カタチ」に変える！



「通学路が危ない」「公園の遊具が壊れている」そんな現場の声を調査し、市のルール（条例）や予算に反映させます。あなたの声が、まちを良くする原動力です。

➤ あなたと議会をつなぐ「窓口」



「もっと話そう、これからのこと。私たちはあなたの隣にいます」

❗ 議員と話す会

「議会で今、何が決まったの？」
「これからまちはどうなるの？」
活動の報告をしたり、皆さんのお声を直接伺ったりする対話の場を開催しています。お気軽にお声を聞かせてください。

❗ 市議会「出前トーク」受付中！

議員があなたのまちの集まりへ直接伺います！
少人数（3人）からOKです。

詳細は >>>

議員と話す出前トーク

私たち市議会議員が、皆さんのもとへ直接お伺いさせていただき、松阪市議会「議員と話す出前トーク」を実施しています。

日ごろ皆さんが考えておられる市政の課題や想いを、私たちと一緒に話しませんか？

皆さんの声を、私たちは政策へつなげたいと思っています。

「市議会議員に私の想いを伝えたい！来てほしい！」と思ってみえる皆さんからのお申し込みを心よりお待ちしております。

※お申し込みにあたっての注意事項※

- 3名様以上のグループ・団体でお願いします。
- 実施希望日の1カ月前までに、代表者の方よりお申し込みをお願いします。
- 原則、お申し込み者様をご用意された会場にお伺いいたしますが、会場をご用意するのが難しい場合は、市の施設を手配いたします。(会場の選定は事務局で行います。)
- お申し込みフォーム確認後、事務局よりお申し込み者様にメールにてご連絡いたします。
- 可能な限り皆さんのご希望に沿って実施したいと考えておりますが、日程調整等の事情により、ご希望にお応えできない場合もございます。予めご了承ください。



申込フォーム

松阪市議会
議員と話す
出前トーク
2.0

そのお話💡 どんどん議員を 呼んでくれませんか？

みんなごと
ごんごんごと

保育園や
放課後学童
スポーツや
イベント
介護や
親の心配
ご近所
づきあい
防災って
大変

出前
トーク

議員

通年開催スタート！**NEW**
議員を出前！皆様のもとへお伺いします！
皆さんの声や日頃の困りごとを、一緒に考えて、
私たちは政策へつなげたいと思っています。
日ごろ市民の皆さんが抱えておられる市政の課題や
地域の想いを、議員と一緒に話しませんか？

詳細は
こちら

主催：松阪市議会 お問い合わせ：議会事務局 ☎ 0598-53-4434

行政視察



総務企画委員会

DX活用の行政運営の先進事例を学ぶ

愛知県豊田市(2月4日)

本視察は、豊田市の行政DXの取り組みに学び、デジタル技術とデータ連携を活用した業務効率化や市民サービス向上や、AI等の先進技術を生かした課題解決、防災分野での活用などの先進事例を見ることで、松阪市の行政改革とDX推進の方向性を探った。



常任委員会の所管事務調査について意見交換

東京都東村山市議会(2月5日)

総務系委員会が所掌とする「議会費」の審査のあり方、常任委員会が所管事務調査を年間計画に位置付ける取り組みについて意見交換した。年4回、定例会ごとに常任委員会が開催している議会報告会と普段の委員会活動との関わりについても話を聞き、意見交換をした。



在宅避難者支援の防災対策

東京都三鷹市(2月5日)

三鷹市の避難所運営の大きな特徴は、指定避難所だけでなく、被災状況によって在宅避難を推奨している点にある。その支援拠点として「災害時在宅生活支援施設」を整備。在宅避難者を制度上明確に位置付けた点は、松阪市としても参考になるはずだ。



年次プランに位置付ける議会費

早稲田大学デモクラシー創造研究所Maniken(2月6日)

議会で行き届く活動を年次プランにまとめ、市民にわかりやすく示す。議員の自分たちごとである議会費の審査はそこに原点があるのかもしれない。研究所員(写真後方右の2人)との意見交換でそんな着想をいただいた。



議会改革特別委員会作業部会

議会改革 四日市市議会(2月6日)

委員会の活性化を目的とする手法として、①決算を予算につなげるサイクルと②政策研究会を学ばせていただいた。①について、その成果は大きいことから、当市議会でも導入の検討を行っている。課題は、正副委員長の仕事ぶりによって成果が大きく変わることだ。



視察の受け入れ



松阪市議会では、全国各地の自治体議会からの行政視察調査を積極的に受け入れています。
 令和7年度の行政視察調査の受入数は25件、松阪市を訪れた各自治体の議員及び職員は204人でした。
 市が現在行っている各事業の内容などについて視察されました。

NO	受入日	自治体名	人数	調査項目	対応課
1	4月24日	福井県越前市	6	住民自治協議会	地域づくり連携課
2	5月14日	福島県いわき市	11	地域ブランドの振興に係る取組	地域ブランド課
3	5月15日	茨城県神栖市	9	松阪市総合運動公園	土木課
4	5月15日	北海道札幌市	1	松浦武四郎記念館	松浦武四郎記念館
5	7月2日	群馬県太田市	3	公民連携窓口	市政改革課
6	7月9日	山口県周南市	4	選定療養費	健康づくり課
7	10月7日	奈良県曽爾村・御杖村	15	香肌小学校における親子山村留学	香肌小学校
8	10月8日	徳島県吉野川市	8	救急搬送時における選定療養費の適用	健康づくり課
9	10月10日	埼玉県越谷市	12	ひきこもり地域支援センター「そ・えーる」	健康福祉総務課
10	10月16日	宮城県石巻市	8	地区防災計画	防災対策課
11	10月17日	埼玉県熊谷市	5	総合運動公園スケートパーク	土木課
12	10月20日	埼玉県北本市	2	これまでの主な議会改革の内容とその背景	市議会 議会改革特別委員会
13	10月23日	千葉県佐倉市	13	議会改革、活性化の取り組み	市議会 議会改革特別委員会
14	10月28日	茨城県古河市	11	コミュニティバス「鈴の音バス」	商工政策課
15	10月29日	京都府舞鶴市	4	スポーツのチカラプロジェクト	スポーツ課
16	11月4日	静岡県袋井市	9	議会報告会と議員と話す出前トーク 市議会だよりの編集	市議会 広報広聴委員会
17	11月6日	静岡県藤枝市	9	議員と話す出前トーク 市議会だよりの編集、議会のトリセツ	市議会 広報広聴委員会
18	11月11日	埼玉県土浦市	9	議会改革	市議会 議会改革特別委員会
19	11月12日	香川県さぬき市	10	松阪市行財政改革推進方針2021の策定及びその取組	市政改革課
20	11月18日	兵庫県加西市	9	議会改革	市議会 議会改革特別委員会
21	12月24日	福島県郡山市	12	議会改革	市議会 議会改革特別委員会
22	1月20日	宮城県登米市	9	市民に親しまれる議会の取組、 「議会のトリセツ」の取組 議会改革	市議会 議会改革特別委員会
23	1月27日	茨城県石岡市	10	議会改革の取組	市議会 議会改革特別委員会
24	2月4日	東京都青梅市	9	松阪市文化芸術振興条例	文化課
25	2月13日	愛媛県宇和島市	6	廃校利活用	経営企画課 ・教育総務課
計			204		

令和7年度 (R7.8月~R8.3月) 政務活動費の 執行状況

■交付の趣旨

政務活動費とは議員の政策立案及び調査研究その他の活動に資するため、必要な経費の一部として交付しています。

■交付の対象

松阪市議会における会派及び会派に所属しない議員に対して交付しています。

■交付額

会派の所属議員数に月額 25,000 円を乗じて得た額（会派に所属しない議員は月額 25,000 円）を交付しています。

(単位・円)

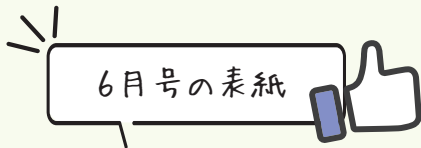
科目 会派名		交付額	支出					残額	
			研究研修費	調査研究 旅費	資料購入費	事務費	支出合計		
至誠会	6人	1,200,000	164,461	299,302	10,610	679,918	1,154,291	45,709	
政風会	5人	1,000,000	0	490,453	19,800	315,545	825,798	174,202	
市民クラブ	4人	800,000	343,709	336,120	0	56,627	736,456	63,544	
日本共産党	2人	400,000	17,406	0	2,640	31,435	51,481	348,519	
公明党	2人	400,000	17,406	207,217	0	50,699	275,322	124,678	
会派に所属しない議員	森本哲生	1人	200,000	0	29,100	4,855	7,490	41,445	158,555
	小川朋子	1人	200,000	135,500	0	5,500	38,376	179,376	20,624
	田中正浩	1人	200,000	92,300	0	0	57,072	149,372	50,628
	西口真理	1人	200,000	38,780	0	0	14,691	53,471	146,529
	海住恒幸	1人	200,000	66,670	0	70,499	40,384	177,553	22,447
合計		4,800,000	876,232	1,362,192	113,904	1,292,237	3,644,565	1,155,435	

※会議費、資料作成費、広報費、その他の経費は支出がありませんでした。
※政務活動費の残額 1,155,435 円については、松阪市に返還されました。

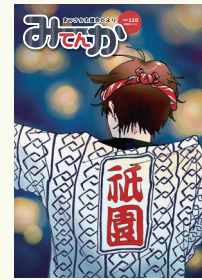
詳しくは松阪市議会ホームページをご覧ください

松阪市議会 政務活動費

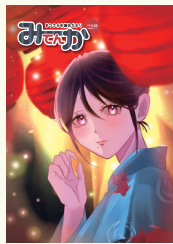




松阪工業高等学校2年・兒玉紗那（こだまさな）さんの「祭りの支度」。「お祭りを盛り上げてたくて仕方がないという様子を支度の段階から気合いが入っているように大事な祭りだということを表して見ました！」



6月号その他の作品



令和8年9月定例会の開催日程

会期
34日間

8/26	水	議会運営委員会
9/2	水	本会議（決算議案上程・提案説明、決算調査特別委員会設置、補正予算等議案上程・提案説明） 特別委員会（決算調査特別委員会）
8	火	本会議（決算議案・補正予算等議案に対する質疑）
9	水	
11	金	本会議（一般質問①）
14	月	本会議（一般質問②）
15	火	本会議（一般質問③）
16	水	本会議（一般質問④）
17	木	分科会・委員会（環境福祉・文教経済）
18	金	分科会・委員会（総務企画・建設水道）
24	木	分科会・委員会（環境福祉・文教経済）
25	金	分科会・委員会（総務企画・建設水道）
10/1	木	特別委員会（決算調査特別委員会・分科会長報告）
5	月	本会議（決算調査特別委員長報告・決算認定等、補正予算等議案委員長報告・議決）

本会議は市役所3階市議会議場で、委員会は2階市議会委員会室で、いずれも午前10時から開催します。皆さんの傍聴をお待ちしております。

編集後記

世界情勢が不安定さを増し、物価高や安全保障の影響が市民生活に直結する時代です。こうした中で2026年度の予算編成はどうだったか、暮らしを守り、地域の持続性を高めるものとなっているか。議案審議されたものをお伝えします。また議会での新しい試みもお伝えし、共に市政のあり方を考える一助となれば幸いです。 殿村 峰代

今議会でも、市民の暮らしに関わるさまざまな課題について活発な議論が交わされました。私自身、新人議員として初めて広報広聴委員会に携わり、伝えることの大切さを実感しました。今回からは、議員の人となりが見える一問一答コーナーも始まりました。この議会だよりが、市政を身近に感じるきっかけになれば幸いです。ぜひお読みくださいませ。 酒井 由美

議員の素顔をさらけ出す!

「学生時代の思い出はなんですか?」

一問一答

「議員って普段どんなことを考えているの?」という、皆さんの疑問に答えるべく、議場では見ることができない、議員の意外な一面をご紹介します新企画をスタートしました! 共通点を見つけたら、ぜひ街で見かけた時にお声がけしてくださいね。



まつばら りほ
松原里穂
至誠会

松阪商業高等学校3年の文化祭の寸劇。女性だけのクラスで戦争と命をテーマに宝塚劇団のように実施し優勝。



さかい ゆみ
酒井由美
市民クラブ

シンガーソングライターを夢見て日々作詞作曲に没頭。受賞経験もあり、大好きな音楽に夢だった日々です。



もりもと てつお
森本哲生
会派に所属しない議員

高校2年秋季野球大会で三重高校と対戦、10人の部員で延長10回を戦った。この年、三重高校は甲子園出場。



もり はるか
森遥香
至誠会

ブリーダープラグを開放したまま床をプレーキフルドまみれに…等、たくさんの失敗に学んだ自動車整備士実習。



のろ かずひら
野呂一平
至誠会

サッカー一筋の学生時代。仲間と夢中でボールを追い続けた時間が宝物です。



おがわ ともこ
小川朋子
会派に所属しない議員

負けん気だけで兄の遊びに参戦していた毎日。転校先で「まっつあか弁」が通じず苦戦したのも懐かしいです。



おの けんじ
小野建二
公明党

学生時代たくさんの友人ができましたが、大切な友人を不慮の事故で亡くしてしまった事は辛い思い出です。



おくで こ
奥出かよ子
公明党

若さと希望に満ちた幸せな学生時代でした。家業を手伝った日々も、今につながっています。



よしかわ あつひろ
吉川篤博
市民クラブ

中学生からソフトテニスを始め、大学生の時、三重県選手権大会で優勝して、天皇杯に出場できた事です。



たちばな だいすけ
橘大介
市民クラブ

小学生の頃、自宅から学校までの通学路が1分もかからないほど近く、もう少し長い通学路に憧れました。



まつもと かずたか
松本一孝
政風会

修学旅行で真っ暗な中、集団で枕投げをして大騒ぎになり先生に叱られ廊下で正座をさせられた思い出がある。



あかつか
赤塚かおり
政風会

中学時代はソフトボール部に所属ポジションはキャッチャーでした。高校時代は友達と楽しく遊ぶ毎日でした。



とのむら みねよ
殿村峰代
日本共産党

全国から選抜され集まった看護学生が命の尊さを体感するというサバイバルキャンプを経験した事。



いちの ゆきお
市野幸男
政風会

さまざまな職種のアパートに明け暮れ、バイクの免許習得後はよく友達数人と青山方面にツーリングに出かけた。



たなか まさひろ
田中正浩
会派に所属しない議員

体育会スキー部に所属し、年間70日はスキー場に、冬以外はその費用を稼ぐためにバイトに励みました。



くすたに
楠谷さゆり
市民クラブ

大学時代は体育会硬式テニス部。筋トレ・走り込みも含め厳しい練習があり、コンパでお酒も鍛えられました。



にしぐち まり
西口真理
会派に所属しない議員

京都での学生時代、ある出会いから社会問題に関心を持ち、さまざまな活動に関わった。熱狂の青春だったなあ。



よねくら よしちか
米倉芳周
政風会

高校の応用化学科で、実験に明け暮れ、定性・定量分析に励み化学の道を志すも、青春の化学反応が、今の私。



ふかた りゅう
深田龍
至誠会

大学時代にカナダ・モントリオールへ1年間の留学をしたことです。日本の良さに気づくことができました。



おき かずや
沖和哉
至誠会

バイクに寝袋やテントをくくりつけて、3週間ほど北海道へ。雨も風も朝も夜も、見るもの全て刺激的でした。



やまもと よしひろ
山本芳敬
政風会

高校時代同じクラスに野球部のキャプテン・エースがいて三重県大会で優勝し甲子園に応援に行ったことです。



はまぐち たかし
濱口高志
至誠会

ゼミが毎回深夜に及び、学生は全員うとうとしてたけど、教授は元気。学問に対する熱意に感服した。



かいじゅう つねゆき
海住恒幸
会派に所属しない議員

夏の軽井沢をサイクリング中に入った喫茶店がかかっていた「Mr. サマータイム」という曲との出会い。



ひさまつ みちお
久松倫生
日本共産党

マルクス、レーニンひといて、たまにデモする時もある、若さと正義がさせるのさ…などと謳ったことも。

発行 松阪市議会

編集 広報広聴委員会

お問い合わせ ▶ 松阪市議会事務局

〒515-8515 三重県松阪市殿町1340番地1
電話 0598-53-4433 FAX0598-23-3962
Eメール gikai@city.matsusaka.mie.jp



UD FONT 見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。